

いま、なぜ「家庭教育」か。

～ 家庭は道徳上の学校なり～

小須戸町教育長 椿 克己



まだ、起訴中で容疑者の段階ではありませんが、あの幼女誘拐殺人犯の逮捕は、日本中に言い知れぬショックを与えました。そして、一部の報道で窺い知る彼の生育歴と親子近隣のかかわり方に多大の疑問を提起した結果となりました。同時に乏しき苦しさで耐えて実現した現在の豊かさの中で、耐乏中に得た経験と価値観は見失われ、豊かな社会に活かされていません。

又、豊かさの中で生まれ育った年代層は、知識としては持っている、それが齎された因果関係に対する認識は経験体験を伴わないが故に空疎なものがあります。豊かさの中に右往左往し途惑う姿さえ感じられます。エレクトロニクスの発達とハイテクの革新・情報過多の中で選択眼も曇り、さらには表現の自由を名を借りた劣悪な情報に氾濫する中で、より正しくより高い価値を求めることを忘れた姿が見られます。「心の時代」と言われる所以であろうと思わ

小須戸公民館報

町館 日
戸民 常
須公 田
小中 成
発行 毎
日 15
印刷 所
所 昭 堂 印 刷 所



標題の主旨にかえて、この夏私が目にした事例を述べてみます。皆さんは、どのように判断されようか。仮にスーパーとしておきましよう。三・四歳の女児を連れてきた若い母親が来ました。その子は、自分で棚からスナック菓子の小さい箱を手に取りました。しきりに箱の口を開けようとしています。母が、すぐには開きませぬ。母親が早速箱を開き、中の一つを子どもの口に入れてやりました。レジの所では、自分とカウンターの間に子どもを挟む恰好で精算を済ませ、出ようとした時店員が見とがめ、「それも一緒なんですか？」と。作の若い母曰く、「まあ、気が付かなくてごめんなさい」と言いながら何食わぬ顔でお金を払い立ち去りました。私には異様に映りました。

家内の買い物待っている間に先の親子と同じ年恰好の親子が来ました。その子はさかんにスナック菓子の箱を指さし母におねだりしていました。そのお母さんは箱を取り上げ子どもに持たせて言いました。「まだ開けちゃダメよ。あそこのおねえさんにお金をあげてからね」と言

い聞かせていました。レジでは、子どもの手に硬貨を握らせ菓子の箱と一しよに店員さんに渡させました。レジの女店員さんも「ありがたうございました。お利口さんね」と言いながら、頭を撫でつつこりこりしていき、そのすぐ後で、先程の親子の出た行った入口の方を見やりました。私はふっと思いました。先程の女児が、五・六年生か中学生になったとき、何となく他人の物に手を出してしまうような子にならねばよいかと。白他の区別、正しい消費教育(金銭教育)、それに当り前のことを当り前にする子の親の在り方の事例を目の前で見た思いがしました。

また、人に物を尋ねた後で、

運動会シーズンまつ盛り、走って飛んで皆んなで笑顔

スポーツの秋にふさわしく、各地区で運動会が開催された。九月二十六日には小須戸小と矢代田小の親善運動会が行われ、五、六年生の男の子、女の子がグラウンド秋とかけまわった。新記録も六年八十mハードルの小川恭代さん(矢代田小)・長谷川慶子さん(小須戸小)の二人がそれぞれ樹立。

元氣いっぱいの運動会だった。十月一日には矢代田分館と小須戸分館の運動会が行われた。小須戸は梅・桜・ウデコキ、松の四チームが最後まで競い合、梅が最後のリレーで他チームを抜いて優勝した。

「ありがたう」と言えない人、小学校の高学年、中学の女性徒の中に、「ぼく」「おれ」などという言葉を使う例も二再ならず見聞きしています。小須戸祭りの際、祭りの時くらいと言った、中学生、高校生の飲酒を黙許された例もあるやに聞きました。以前、道徳的価値観は親も教師(学校)も一致していません。現在は豊かさの蔭に、自由の誤解と価値観も多様化し、まっとうな道徳性が埋没してしまっているようです。教育の父、ペスタロッチは、「家庭よ、汝は道徳上の学校なり。」と云っています。

標題は、「今だからこそ家庭教育を」と変えた方がよいのかも知れません。

ちよこつと一言 (19)

小さな引き出し

「小さな引き出しをたくさん持っていたい」と高田に住む作家で詩人でもある杉みき子先生はよく言っておられました。そのことばどおり先生はたくさん引き出しの中に、いろいろな知識や子どもの頃の思い出をいつもきちんと整理して入れておられるようでした。そのときどきにに応じて引き出したものが繊細で、感性豊かな文章となりことばとなって表われるのではないのでしょうか。お金ではけっして買うことのできない小さな引き出し、人生を豊かに味わいあるものにするためにも、そんな引き出しをいっぱい作れたらと思うのですが。

竜 恒子 磯貝 さん

丸10年早朝健康ウォーク

近頃、朝夕めっきり涼しくなつた。朝の五時はまだ薄暗い。空気が澄みきって胸に入ると気持ちがいい。今日も朝の健康ウォーク(歩く事)を行っている人も見える。その中で十年間毎日歩き続けている人がいる。吉村ミヨさん(中央町一、六十九才)だ。

吉村さんは十一年前位に心臓の病にかかり、手術後健康維持のため早朝ウォークを始めた。以来十年間、雨の日も雪の日も健康と趣味で歩き続けている。「病気の時はイライラしている



してね。医師のアドバイスもあって早朝歩く事を始めました。心臓の病気があって本人や家族も相当苦労されたらしい。「今は朝五時半頃には歩いてます。雨の日も雨具、雪の日も防寒具、そしてタオルは欠かさない。帰ってくるまでラジオ体操。ううん、たいしたものだと思う。」「自分の体、自分の健康を自分で守る。出来る限り歩きましょう。早朝ウォークは意思の強さが必要。あなた、いかがですか?」

婦人会からのお願い

11月3日の文化祭で、不用品の即売会を致し度いと思ひます。御中元等でもらい、ご家庭で使用する事なく眠っている品物がありましたらご協力お願いしたいと思います。役員がお伺いすると思いますが、直接公民館事務局へ持って来て下さっても受け付けます。尚、学生服等が余っている方は、クリーニングをして下されば引き取ります。

全国一斉社会奉仕の日

毎年九月二十日は、全国の老人クラブの皆さんが一斉に社会奉仕をする日です。これは日頃の老人福祉施策の恩返しをしようとして始められた物です。今年も小須戸町では各地区毎に公共施設の除草や清掃に、総勢約三百人の皆さんが汗を流して下さいました。

老人クラブの皆さん、本当にありがとうございました。



今月の健康づくり標語

血圧が上がるぞ
無理と苛立ちで
大川前二 牧野信雄さん

期日 11月12日(日)
 午前11時開演
 会場 中央公民館3階ホール
 出演団体数 23団体 出演団体数
 (詩吟、民謡、器楽、邦楽、
 声楽)
 主催 小須戸町文化協会
 小須戸町中央公民館



◆参加団体(順不同)
 鎌倉同好会、智州舞踊会、琴新会、琴弦会、琴麗会、尺八竹和会、
 コールあじさい、龍吟会、詩吟研究会、カラオケクラブ、吾寿万
 会、民謡愛好会、寿美都菜会、扇都紫会、寿之会、楽結会、民謡
 保存会、民謡研究会、矢代田友好会、若葉会、民謡研究会、民謡
 教室、琴松会

第五回芸術祭

芸術団体一同勢揃い、お楽しみに



第十五回町民展

会期 十一月三日(木・祝)から五日(日)

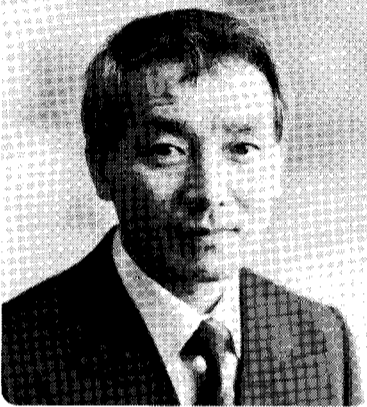
中央公民館・文化協会では、
 毎年十一月を文化の月として、
 色々な催し物を開催します。
 今年はラジコングランプリ、
 婦人会バザールなど新しい催し
 物も予定されています。
 文化講演会、芸術祭も充実し
 ています。さあ、見て、聞いて
 楽しんで下さい。十一月は文化
 の月です。
 会場 小須戸町中央公民館
 主催 小須戸町中央公民館
 小須戸町文化協会
 午前九時から午後九時まで
 (但し、五日のみ午後四時)
 募集しています
 こすどっ子写真展作品
 ラジコングランプリ参加者
 (詳細はチラシか
 中央公民館へ)

文化の祭がやって来る

ちよびVANDONまで見て下さい

第6回文化講演会

ふるさと新潟の美しき自然
 期日 11月19日(日)
 午後1時30分より
 会場 中央公民館3階ホール
 講演 「美しきふるさと新潟」
 弓納持福夫先生
 主催 小須戸町中央公民館
 共催 小須戸町文化協会



◆弓納持福夫
 昭和十一年新潟県中頸城郡吉川
 町に生まれる。日本写真専門学
 校卒業。写真集に、「豪農の館」
 「信濃川」「良寛歌影」中ても
 「はぎぎ」は特筆。外多数
 日本写真家協会会員 外

催し物のご案内

参加者募集!!
 ラジコングランプリ

特設コースで腕を競い合おう
 期日 十一月三日(祝・木)
 午前九時受付開始
 会場 公民館前駐車場特設コース
 申込み 詳細は中央公民館へ
 ※大会参加者に限り、ラジコン
 の修理を部品実費で行います。

16ミリ映写機講習会
 期日 十月二十九日(日) 午前
 九時から午後四時
 会場 中央公民館
 対象 町内居住者、通勤者
 受講料 資料代として四百円
 申込み 中央公民館へ
 ※当日は印鑑、昼食、筆記用具
 を持参下さい。

分館催し物のご案内

小須戸分館
 町民鮎釣り大会
 期日 十月二十二日(日) 中央
 公民館前六時集合
 大会地 新潟市新井郷川
 参加費 一人五百円
 入賞 一位から七位まで、外
 申込み 十月十八日までに中
 央公民館事務局へ

菊花展
 期日 十一月三日(祝) から
 八日(水)まで
 会場 小須戸町諏訪神社境内
 参加者 一般菊花愛好者及び園
 芸クラブ員、老人クラブ員
 主催 小須戸町園芸クラブ、外

第一回町民硬式テニス大会
 期日 十一月五日(日)
 午前八時三十分受付開始
 会場 小須戸町スポーツ公園
 種目 男女別にダブルス
 参加資格 町在住、通勤通学者
 参加費 一チーム(二名)千円
 申込み 中央公民館か吉田正信
 (三八一四二八)当日受付有
 主催 白球会(硬式テニスクラブ)

第四十回町民卓球大会
 期日 十一月十二日(日) 午前
 八時三十分受付
 会場 小須戸町民体育館
 種目 男女団体、男女個人、男
 女初心者クラス
 参加費 個人百円、団体三百円
 申込み 中央公民館・教育委員
 会(十一月一日までに)
 主催 体育協会、卓球協会

矢代田分館文化祭
 期日 十月二十九日(日) 午前
 九時から午後二時まで
 会場 矢代田小学校
 展示 書道、工芸、写真、他

親と子の映画の集い
 期日 十月二十一日(土)
 午後七時より
 会場 矢代田小学校体育館
 映画 「やがて春」「いじめな
 んかぶつとばせ」

新保分館文化祭
 期日 十一月二日(水)三日(祝)
 午前八時、午後六時(三日午
 後四時)
 会場 新保地域研修センター
 展示 絵画、書画、菊花、外

新保分館文化祭
 期日 十一月二日(水)三日(祝)
 午前八時、午後六時(三日午
 後四時)
 会場 新保地域研修センター
 展示 絵画、書画、菊花、外

矢代田分館文化祭
 期日 十月二十九日(日) 午前
 九時から午後二時まで
 会場 矢代田小学校
 展示 書道、工芸、写真、他

矢代田分館文化祭
 期日 十月二十九日(日) 午前
 九時から午後二時まで
 会場 矢代田小学校
 展示 書道、工芸、写真、他

中央公民館俳句教室作品

木屏をもらひ香りの家路かな
 米蔵の土間の暗がりちる鳴く
 時間見て稲刈り込むや乾燥機
 十六夜や酒宴ながれの客迎ふ
 添寝してむかしむかしや昼ちる
 月明り虫のコーラスにぎやかに
 村山又雄
 加藤トヨ
 鈴木ハナ
 関野元
 藤井春
 中野敏子

俳句同好会作品

能登見えて釣瓶落しが松の際
 ゆくりなき師の訪れに秋めきぬ
 祝儀札子供山車にも貼られあり
 弥彦嶺に雲ばかりと青林檎
 夢に醒め海よりの雷父の声
 誘われて踊る輪に入り踊り唄
 花若荷同姓多き峡部落
 甲虫教室俄かにざわめきぬ
 白桃やすこし早目に妻寝落つ
 新涼や洋酒の壺に帆前船
 大樽暑さ吸ひ込み夜の秋
 雲抜けて晩夏の月のやや小さし
 昼寝子の父似母似の並びけり
 荒れてゐる海見えながら鱗雲
 丸山虚秋
 田中美根子
 五十嵐香月
 名古屋蒼穹
 内山越樓
 小林富沙子
 間島秀穂
 青藤可津朋
 中野太浪
 吉田素糸
 佐久間久子
 吉田ミナ
 間野良遊
 吉田素糸

短歌クラブ作品

里祭り訪ねくるとの便りあり孫らのはつぴの
 上寸確かむ 村山 睦
 又来るよ言いて去りゆく長男を見送るわれに
 雨降りしきる 本多玲子

川柳会作品

本筋をすこしそらした口答え
 ちぐはぐな答が返る造り事
 呼ぶ前に気配悟って目で答え
 などなぞの問答を解く祖母の知恵
 人生の答を背で担って
 問われても本音を吐かぬ虫
 政治家の答弁聞いて妻揚子
 割り切れぬお金は返す女です
 幸運を曳く正解は辞書にない
 御婚約記者に困まれたた笑顔
 永田町答えられない裏があり
 答えてと詰め寄るひとの逆眉毛
 断りの言葉を探す無精髭
 逆ねじの押し問答にぬぐう唾
 バラ色の二人に答など要らぬ
 大安に式場はみな分きざみ
 岡田良平
 長井利恵子
 高橋たかし
 五村タネ
 吉田源吾
 安達キヨノ
 渡辺信子
 我妻清作
 吉田みな
 岡田良平